

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.306



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2011年8月10日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

横浜市教委が育鵬社の中学校歴史・公民教科書を採択

道理のない教科書採択はやり直しを

横浜市教育委員会は4日、中学校の歴史と公民の教科書に育鵬社版の教科書を採択しました。2012年度から4年間、市立中学校と南高校附属中学校の計149校で約10万人の生徒が使います。

中田前市長任命委員の4人が
育鵬社に投票

歴史・公民の両教科で育鵬社に投票したのは、今田忠彦委員長、小濱逸郎、野木秀子、中里順子委員の4人。いずれも中田宏前市長

が任命した委員です。山田巧委員長と奥山千鶴子委員は、別の教科書に投票しました。

日本共産党市議団は、今回の採択結果を認めるわけにはいかない、採択のやり直しを求める声明を発表しました。



教科書採択を審議する横浜市教育委員会の定例会
＝8月4日、横浜市役所教育委員会会議室

盗作教科書を採択した教育委員4人は辞任を

記者会見で今田委員長は

新聞報道によれば、委員会後の記者会見で、今田委員長は「改正教育基本法や学習指導要領をどれだけ踏まえているかで判断した」と説明。海外メディアからの歴史観についての質問に、「反省すべき部分があるのは間違いないが、全面的に侵略戦争と決めてかかるのはどうか。歴史的な背景などをみて、複合的な観点から考えるべきだ」と答えました。

日本共産党市議団は声明発表

2009年に採択され、現在市内8区で使われている自由社の歴史教科書では、年表が他社の盗作であったことが明らかになり、同社は教育長と市内中学校長宛に「詫

び状」を送付しています。今回育鵬社を推した4委員は、2009年に自由社の歴史教科書に投票しましたが、盗作発覚後、なんら責任ある行動をとっていません。

さらに、育鵬社の歴史教科書の図版が他社の教科書と酷似しており、盗作が疑われているにもかかわらず、市教委は疑惑解明のための行動を全く行っていません。

党市議団は声明で、「市教委として採択前に当然なすべきことをせずに行った今回の採択結果を認めるわけにはいかない。教育委員として資質のない4人を入れ替え、採択をやりなしすることこそ、子どもたちの学びの環境整備になる」と強調しています。

約650人が傍聴希望



この日の教育委員会定例会を傍聴しようと、傍聴受付のある横浜市中区の教育文化センターには、傍聴を求める市民が9時前から長蛇の列を作りました(写真)。会議を直接傍聴できたのは、抽選で選ばれた20人のみ。約500人は別会場で音

声が聞けましたが、100人以上がこの会場にも入れませんでした。

日本共産党市議団は、開かれた採択を保障するために傍聴希望者全員が入れる会場で委員会を開催するよう求めていましたが、規則で20人となっていることを理由に、傍聴人の増員は認められませんでした。委員会で規則を変更して傍聴人を増やせばよいことで、他市の教育委員会では行われていることです。

シリーズ『あおば子育て事情』(90)

半強制ボランティア

江口 寛

横浜の教員が「学習支援隊」
1000人、石巻で活動

東日本大震災で十分な授業を受けられなかった宮城県石巻市の子どもたちの学習を夏休み中に手助けしようと、横浜市教育委員会は市立小中学校の教諭ら約千人で「石巻子ども学習支援隊」を結成。第1陣約150人が2日、石巻市に到着し、活動を始めた。(8/3・神奈川新聞)

1000人と言えば、横浜の先生方の1割近い数。

「横浜の先生も、なかなかやるじゃん！」と思われる方も多いかも知れない。

でも、内幕を聞くと、ちょっと複雑な思いが……。



LAVENDER

参加者の大半の約800人が初任の先生方。去年行った宿泊の初任者研修を取りやめ、その代わりに（公式には、こうは言わないが……）がこの『学習支援隊』。

ボランティアと言っても志願しないのには、相当な勇気が必要だ。

しかも、1日目夜、横浜発(バス車中泊)、2日目、学習支援活動、3日目午前、バス石巻発一夕方、横浜着、という強行日程。

「やるなら、もっと腰を落ち着かせて……」

「毎日、先生が変わったら、子どもも大変だろう……」

など、職場の声。

でも、こんな形でなければ、忙しい先生方は参加できないだろうし……、直接被災地の様子を目の当たりにし、ちょっとでも現地の方の思いが聞けたら、今後の教師人生に得るもの大きいだろうし……。

無料法律相談

毎月第一、第三木曜日 時間午後7時より

場所：桜台大貫事務所

協力：東京合同法律事務所

予約制 / 1人30分

申し込み TEL 981-4805

8月はお休みです

何でもお気軽に
ご相談ください



願いは元気で長生き…そのためには

私の母（92歳）は現在、誤燕（加齢で食べたものが、間違っ
て気管支から肺に入ってしまうこと）で肺炎を起こし、病院に入院
して、2カ月が過ぎました。

緊急に入院した際、医者から
「両側肺炎」を起こしていて危
険なので覚悟をしておいてく
ださいと言われ、このまま点滴
を施せば約1カ月の命、誤燕の恐
れがあるので、口からは食事は
取れないが経口栄養・胃ろうを
つけば、いまより長生き出来る
けれどどうするかと問われました。

長生きして欲しいのは当たり前、
でも、食事ができなくなったらと
思うと悩みました。

先月28日、党市議団と神奈川
県保険医協会との予算要望懇談で、
介護保険制度の問題が論議になっ
た際、高齢者の誤燕性肺炎が話題



今年5月の「母の日」に家族で母を囲んで、食事をした時の写真。そののち、誤燕で肺炎を起こし、現在、入院中。

になりました。参加された歯科医
の先生から、「リハビリで誤燕は
防げるようになるが、そのための
訪問介護は、ばかばかしいほど診
療報酬が低く、医師はだれもやり
たがらない。でも、私は命にかか
わることだという立場で頑張っ
ている」と発言。私は祈るような思
いで聞いていました。



ミジソコの独り言 夏の花といえばヒマワ
リ、アサガオを思い浮か
べる人が多いと思うが、ツユクサも忘れてな
らない。朝露に濡れてひっそりと、だがリン
と咲く青い花は小さいながらも存在感がある。
青い色素を含むがアサガオと違ってすぐに退
色するが、子どもの頃、色水をつくってがっ
かりした思い出がある。万葉集にも詠われる
古くから日本人に親しまれている花だ。(M)